

「平成26年度 ならのがん在宅療養に関する患者・家族意識調査」について

1. 目的

がん患者が、病院から在宅に切れ目のない医療を受けることができ、また、不安のない療養生活が送れるよう、現在、在宅で療養しているがん患者や家族の在宅療養に対する実態や意見を把握し、今後の地域連携推進のための施策に活用することを目的とする。

2. 対象

県内の訪問看護ステーション等で訪問看護を受けているがん患者とその家族
249世帯

3. 調査期間

平成26年8月1日(金)～平成26年9月1日(月)の1か月間
回答締切:平成26年9月16日(火) 消印有効

4. 調査方法

訪問看護師より対象世帯に調査票を手渡し、郵送により直接県庁へ送付する。
配付期間は1か月とし、集計は調査会社が行う。

5. 調査項目 (全38問 フェースシート6問)

<患者用・家族用>

- 病院から在宅療養移行時の対応(6問)
- 病院から地域のかかりつけ医等への紹介(2問)
- 病院以外の地域のかかりつけ医等の情報(3問)
- 医師の訪問に関することとその満足度(6問)
- 夜間や休日の緊急体制(7問)
- 訪問看護に関することとその満足度(8問)
- 在宅療養に対する満足度(5問)
- 在宅療養を継続するため必要なサービス等(1問)

6. 結果の公表

県ホームページ上で公表